

## リスクコミュニケーションの基本～防災クロスロードゲーム体験～in県大を開催しました！

2018-12-05

11月10日（土）本学CPDセンターにおいて、神戸クロスロード研究会 理事 西修氏を講師に招き、リスクコミュニケーション講座を開催しました。高校生、大学生、社会人等年齢も背景も様々な25名に参加いただきました。

冒頭、西講師から阪神・淡路大震災でのご自身の経験、クロスロードゲーム製作経緯や普及活動についてお話いただきました。阪神・淡路大震災発生時の混乱、葛藤を聴くことができ、大変貴重な経験でした。

その後、西講師のファシリテートによりクロスロードゲーム体験へ。様々な立場や状況下での非常時対応の選択を【YES】か【NO】の2択で行うこのゲーム。敢えて細かい設定をしないことで生まれる状況把握の違いや、ジレンマを参加者で共有することにより、多様な考え方、価値観に触れることができ、新たな視点を持つきっかけになりました。後半では、チームごとに問題作りに挑戦。さらに、参加者の中から選ばれたファシリテーターがこのオリジナル問題のゲーム進行にも挑戦しました。良いファシリテーターになるためにはどうすればいいのか。西講師の指導に加え、参加者全員で評価を出し合い、各々のファシリテーション能力の向上につなげることができました。



まずはチーム分け。できるだけ、普段あまり接する機会のない人同士でチームを組んでいきます。



様々な課題にみなさん真剣に取り組んでいらっしゃいました。



西講師の前でファシリテーション体験。直接指導を受けられる貴重な機会でした。

また、参加者が各ファシリテーターの長所と短所を挙げ直接伝える『伝え方』の経験でもありました。



みなさん、多くの学びを得て充実した一日であったと感じていただけました。

今後色々な場面でこの日の経験が生かされることが期待されます。